

兵庫県保険医協会 薬科部 医薬品の「限定出荷」等に関するアンケート結果

対象 協会薬科部会員 98 人
回答 52 人(11月7日時点) 回答率 53%
期間 2025年9月12日(金)～11月7日(金) 時点

回答者内訳

- ・個人薬局薬剤師 28 人(54%)
- ・チェーン展開薬局薬剤師 23 人(44%)
- ・病院 1 人(2%)

1、医薬品の「限定出荷」等により、入荷できない又は入荷しにくくなった薬剤はありますか

- ① ある 52 人
- ② ない 0 人

2、(1で「ある」を選択された方)具体的な薬品名をお書きください

フスコデ配合錠・配合シロップ (16 件)	アピドラ注(2 件)	アナペイン注
ポリフル錠・細粒(13 件)	アロチノロール塩酸塩錠(2 件)	アプリンジン錠
メジコン錠(12 件)	イソジンシュガーパスタ軟膏(2 件)	アロチノロール塩酸塩錠
カルボシステイン錠(12 件)	ムコダイン錠(2 件)	インスリン
オーグメンチン錠(11 件)	オゼンピック皮下注(2 件)	インタール吸入
テラムロ AP・BP 錠(11 件)	カロナール錠(2 件)	ウロカルン錠
ヘルベッサーR カプセル(9 件)	クエン酸第一鉄錠(2 件)	エタネルセプト BS 皮下注
エリスロシン錠 (8 件)	ケトプロフェンテープ(2 件)	エリスロシン錠
リパクレオンカプセル(8 件)	ケフレックス錠(2 件)	エリスロマイシン錠
アスペリン錠(7 件)	サワシリソ錠(2 件)	塩化カリウム徐放錠
アンブロキソール 塩酸塩 OD 錠 (7 件)	ジクアス点眼液(2 件)	オゼックス錠
ジルチアゼム錠(7 件)	シムビコートタービュヘイラー(2 件)	カフコデ錠
モンテルカスト細粒(7 件)	セフゾンカプセル(2 件)	カルバマゼピン錠
アモキシシリソ錠(6 件)	タチオン錠 100(2 件)	カルベジロール錠
ヘパリン類似物質(6 件)	トリメブチンマイレン酸塩錠(2 件)	カンレノ酸カリウム静注用
グルコンサンK錠(5 件)	トリルシティ皮下注(2 件)	キシロカイン注
ブデホル吸入粉末剤(5 件)	ニフェジピン CR 錠(2 件)	グレースビット錠
L アスピラギン K 錠(5 件)	テルビナфин錠(2 件)	ケトコナゾールローション
アストミン錠(4 件)	パルミコート吸入液(2 件)	ケフラール錠
アトモキセチン内服薬(4 件)	フェノール亜鉛薬リニメント(2 件)	コデインリン酸
ヒアルロン酸点眼(4 件)	プランルカスト錠(2 件)	サラゾスルファピリジン腸溶錠
マンジャロ皮下注(4 件)	フルスルチアミン錠(2 件)	サリチル酸ワセリン軟膏
ランソプラゾール錠(4 件)	フレカイニド酢酸塩錠(2 件)	サンベダゾン眼耳鼻科用液
シルニジピン錠(3 件)	ベリチーム配合顆粒(2 件)	シアノコバラミン注
セパゾン錠(3 件)	メキシレチン塩酸塩(2 件)	ジピリダモール錠
炭酸水素ナトリウム錠(3 件)	メトクロプラミド錠(2 件)	シロドシン錠
ツムラm門冬エキス顆粒(3 件)	ラグノス NF 経口ゼリー一分包(2 件)	ストラテラカプセル
バルサルタン錠(3 件)	レボセチリジン細粒 DS(2 件)	スピロノラクトン錠
ピタバスタチン Ca 錠(3 件)	ロキソニン錠(2 件)	セファクロルカプセル
ビタメジンカプセル(3 件)	L ケフレックス小児用顆粒	セフジニル錠
亜鉛華軟膏(2 件)	アジスロマイシン錠	ゼスタックリーム
	アゼルニジピン錠	タンボコール錠
	アドソルビン原末	デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠

テオフィリン徐放錠	フェンラーゼ配合カプセル	マイクト錠
テプレノンカプセル	プロホル吸入粉末剤	メスチノン錠
トアラセット配合錠	フルオロメトロン点眼各種	メサラジン錠
トスフロキサシン小児用錠・細粒	フルタيدエアゾール	メロペネム点滴静注用
トラネキサム酸錠	ムコプロチン配合シロップ	リベルサス錠
トラディアンス AP錠	フロセミド錠	レベチラセタム錠
ニゾラールクリーム	フロモックス錠	ロキソプロフェンNaパップ
ネグミンジュガー軟膏	プロムヘキシンシロップ	ワーファリン錠
バルプロ酸ナトリウム錠	ペラバミル錠	ツムラ抑肝散エキス顆粒
ピーエイ配合錠	ペンタサ坐剤	ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒
ビソプロロールフルマール錠	マクロジピン錠	ツムラ麻黃湯エキス顆粒
ヒルナミン錠	ミグリトール錠	ツムラ小青竜湯エキス顆粒エロ
フェロミア錠	ミコフェノールカプセル	

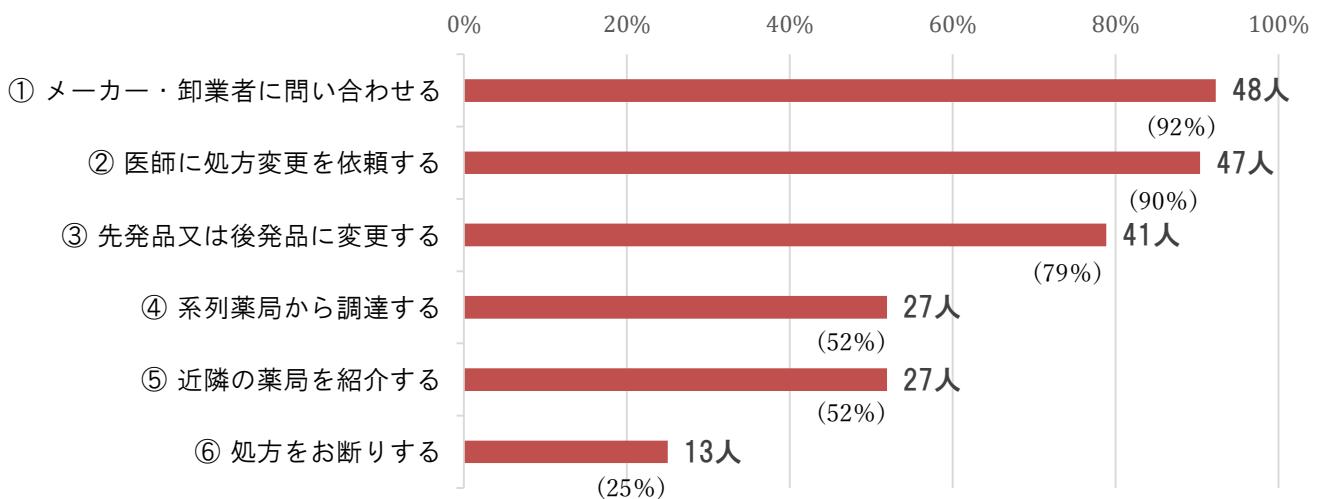
※その他、「シロップ系全般」「セフェム系抗生物質全般」「咳止め全体」「吸入薬」「点鼻薬」「抗菌薬全体」「漢方各種」「多すぎて書けない」など

3、(1で「ある」を選択された方)「限定出荷」等にどのような対応をされていますか

- ① メーカー・卸業者に問い合わせる 48人(92%)
- ② 医師に処方変更を依頼する 47人(90%)
- ③ 先発品又は後発品に変更する 41人(79%)
- ④ 系列薬局から調達する 27人(52%)
- ⑤ 近隣の薬局を紹介する 27人(52%)
- ⑥ 処方をお断りする 13人(25%)
- ⑦ その他

- ・普段の医薬品卸以外のところから購入
- ・とりあえず渡せる分をお渡しして残りは探して何とかしています。
- ・長期処方の場合、数回に分けてお渡しする。
- ・近隣の薬局から調達する
- ・医師より薬剤がある薬局へ戻るよう言われたため、門前薬局に戻ることをすすめことがある
- ・在庫しているメーカー別のメーカーの医薬品(ジェネリック)は入荷できたので、患者様の了承を得て変更させてもらった(点眼薬)
- ・近隣薬局に連絡し、在庫に薬局に行ってもらう
- ・入荷次第、お届けや再来局していただく
- ・注射薬は残数ありで、どうにか間に合っているが、全く入荷してこないので今後どうなるのか…。
- ・近隣の薬局に分譲してもらう
- ・近くのドクターに出荷調整中の薬品情報を報告している(毎月)
- ・(もし薬があり分譲拒否の場合)できるだけ入手できるようにしていますが、どうしても入らない他薬局にもないときは医師に変更をお願いしています。
- ・限定出荷のため、一度も入庫履歴がないものは、卸から納品してもらはず、処方箋の門前薬局探してTEL後、在庫あることを確かめて再度、門前薬局までいってもらった。

「限定出荷」等にどのような対応をされていますか



4、(1で「ある」を選択された方)「限定出荷」等によって患者さんに具体的に影響が生じたことがありますか

- ① ある 45人(86%)
- ② ない 7人(14%)

(4で「ある」を選択された方)患者さんへの影響について具体的にお書きください。

- ・毎回こちらで調剤していた方の処方薬がなく、門前の薬局に戻っていただくことになること。特に高齢で、家から近い当薬局を選んで下さっているのにおことわりするのはとても心苦しく、また理不尽に感じます。
- ・遠方の病院を受診し、家の近くの当薬局へ来局されたが、在庫が無いため再度病院の近隣の薬局へ行かなくてはならなくなつた。
- ・分割してお渡し。
- ・ポリフルがイリボーに変更になり患者さんが嫌がつた。
- ・ポリフルの錠剤が入荷しないため細粒の後発品にしたら、のみにくくコンプライアンスが低下した。
- ・分1処方を分3に変更した(徐放)。
- ・不足分がなかなか入荷しない為、患者さんが服用できていない期間ができてしまった。
- ・ジルチアゼパム→入荷しない旨を医師に伝えたら、キャンセルとして様子見ことになったが、しばらく体調不良となられた。
- ・代替できる医薬品がなく、処方中止になってしまい患者様が服薬できない期間があった。
- ・フスコデ→メジコン変更で咳症状悪化。ツムラ 29 が在庫なくて、メジコン変更時も悪化したことあり。
- ・先発品を希望されている方へジェネリックを調剤した際にやや不信感あり。
- ・金額が高くなつた。待ち時間が増えた。
- ・「ニュースでも言ってるね」と理解していただける。
- ・影響がないようひたすら確保に努めています。
- ・患者さまを長時間お待たせしました。
- ・再度、来ていただけとなり、当日からの服用ができなかつた。
- ・仕方なくご了承の上だが、先発に変更のため、薬代が高くなつてしまつた。
- ・吸入のアドエア 50 エアゾール。公立病院・広域で出てくるが世の中にはない。
- ・処方中止。
- ・門前薬局に戻つてもらつた。
- ・来局時に全量おわたしえきず再来局してもらつたり、郵送対応している。
- ・抗生素の変更、麻酔薬の変更
- ・面でうけているチェーン展開の薬局のため入手困難だと本当に入荷せず、メーカーに伝えてもある薬局(門前薬局)へもどれと言われることもある

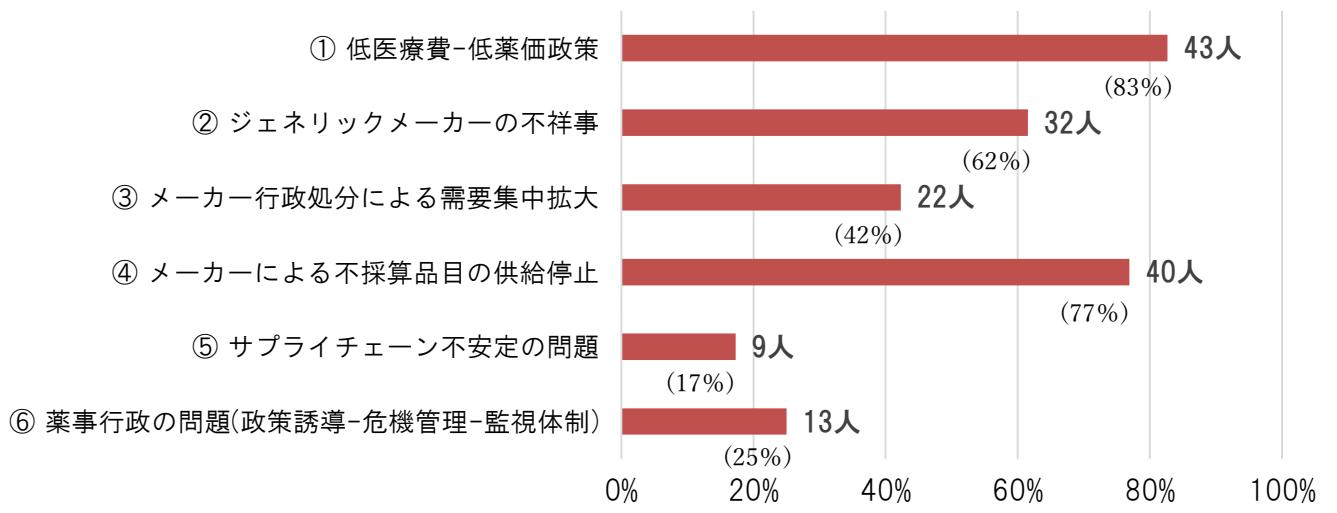
- ・セパゾン錠 1 mg 1錠→2 mg 0.5錠に変更、症状に影響はないが、普段よりは時間をいただいた。
- ・希望のお薬が入荷できず症状の改善がみとめられないと訴えあり
- ・咳止め入手困難で薬剤難民に。キシロカインを調剤できず疼痛緩和できず。
- ・処方数だけ出せないので、とりあえずあるだけ出してメーカーに入荷してもらえるよう要請する。
- ・フスコデシロップが出ていたが、入手困難のため、その時あったメジコン錠に変更してもらった、その後漢方の咳止めに変わっていた。
- ・手持ちの残薬があつたので後日郵送した。
- ・探し回ったり、医師に確認したりしておまたせする。時に再度来ていただいたこともある。もちろんお届けもしている。
- ・処方変更により、元の処方通りにお渡しできない。メーカーが変わることによる混乱。すべてお渡しするのに時間をする。
- ・何軒も薬局をあたられたがどこにもなく、処方箋期限もあるのでいったん受け付けたが、取り寄せた後、後日なかなか取りに来られず、郵送した
- ・他の薬局に行っていただく手間が生じた
- ・90日分処方だとしたら不足薬として、2回とか3回に分けてお渡ししたことがあります。
- ・入荷を待ってお届けし手元に届くまで1ヶ月くらいかかったことがある。やむを得ず他局へ行っていただいたことがある。
- ・リパクレオンが必要量入らず、医師への変更を提案したところ削除となつた。その後患者より体調不良の訴えが続いた。
- ・待ち時間の増加
- ・治療ができない
- ・在庫不足で再来局
- ・同効薬への変更依頼、お渡しの遅れ、他薬局へ誘導
- ・GEから別のGEに変更したり先発に変更したりした際に、見た目がかなり変わるものもあり、患者さんが混乱していました。エタネルセプトは先発にするかGEにするかで負担金額が異なつてるので患者さんの大きな負担になつてしましました。
- ・どこの薬局に行っても薬がないと断られている。処方変更を依頼しても対応してもらえないときがある。
- ・処方中止、代替等で対応
- ・処方日数が多いと患者様に説明しにくい
- ・手配に時間がかかったため、後日来局してもらつたり、郵送したりした。
- ・何件も処方を断られたケースがある。
- ・メーカー変更が複数回に及んだこと、処方変更になったこと。

5. 今回の「国による医薬品安定供給の危機」の原因と、解決すべき問題として痛感された項目

- | | |
|---------------------------|----------|
| ① 低医療費-低薬価政策 | 43人(83%) |
| ② ジェネリックメーカーの不祥事 | 32人(62%) |
| ③ メーカー行政処分による需要集中拡大 | 22人(42%) |
| ④ メーカーによる不採算品目の供給停止 | 40人(77%) |
| ⑤ サプライチェーン不安定の問題 | 9人(17%) |
| ⑥ 薬事行政の問題(政策誘導-危機管理-監視体制) | 13人(25%) |
| ⑦ その他(下欄に具体的にお書きください) | |

- ・卸が納品履歴を見て限定出荷先を振り分けているが、3か月に1回3か月できる薬などで納品してもらえないことがよくある。
- ・意図的なものを感じています。
- ・選定療養なんてしている場合でなはないと思う。
- ・保険薬メジコンは入荷してこないが、OTC薬は入荷してくる。
- ・薬価を下げた。
- ・①が④を引き起こしているのは明らかであり、国による業界つぶしとも思わざるを得ない
- ・薬局の数が多すぎることも問題なのではと思っています。
- ・病院薬局の過剰な値引き交渉。
- ・国産メーカーが少ない。

今回の「国による医薬品安定供給の危機」の原因と解決すべき問題として
痛感された項目をお選びください



6、その他「限定出荷」等に関して、特に困ったエピソードや、日常的に感じておられることがございましたらお聞かせください

- ・ 取扱い卸が1カ所のみでの限定出荷で、近隣薬局でも調達できず。電話をかけまくり遠方の薬局まで買い取りに行くこともある。要する労力と時間は半端ない。
- ・ 一部チェーン薬局が不当に大量購入をしていることで、他薬局に納品されるべき数量が確保できない。欠品案内が来ない事も多い。メーカーからFAXでも良いので連絡は有るべき。
- ・ 安定して供給されない為、あとからご自宅まで届けたり送ったりすることに費用と手間が余分にかかった。使用量に合わせて発注していたものの在庫を余分にかかえてしまう。早めに次の処方の為の確保をしていたら3ヶ月すぎて処方変更で中止になると、返品が不可に。
- ・ 対物から対人へと業務内容の変革を求められる状況なのに、結局物の確保、不足分の郵送・配達など対物に余分な時間を取られています。
- ・ 代替することで剤型(錠剤→粉など)が変わり、服薬にくくなってしまう。
- ・ 日頃在庫していない薬が限定出荷品だった場合、土曜日に処方もってこられ、卸も対応していないので、そもそも薬が準備できるのか患者に返答できない時は困る。
- ・ 薬が入荷されないので卸に連絡、又は医師に交渉するなどにかなり時間がとられるのが気になっています。
- ・ 処方を箱単位にして、薬局に不良在庫が出ないようにしてほしい。
- ・ 卸さんもどうしようもないのにきっとたくさんつめられていてかわいそう。
- ・ 薬がないならメーカーが周知・代替、もっと頑張って欲しい。
- ・ 限定出荷といつても大手チェーン薬局、大病院などにはある種の限定出荷商品が沢山あるのも、問題だと思います。
- ・ 卸さんもどうしようもないのにきっとたくさんつめられていてかわいそう。
- ・ メーカーの情報と実際の状況に差がある。
- ・ 限定出荷、供給停止になってる薬を平気で60日、90日と長期処方する医師が多いように思う。変更してくれないので門前薬局に戻すことをすすめたりする。
- ・ 出荷調整の為余裕をもって在庫していたら、処方が止まり返品できない。最近卸も厳しく、入荷日より3ヵ月以内でないと返品不可になってしまう。不良在庫が増える
- ・ 定期的に処方される患者様に迷惑をかけた(メーカー変更、後発品から先発品へ変更による負担金増)
- ・ インチュニブが高いので変えて欲しいと患者に言われ疑惑照会したところ、アトモキセチンに変更になった。その時は在庫があったから変更できたが、今後の入荷見合で、日数の変更は処方変更の生じる可能性がある。
- ・ 新処方など、使用薬剤の準備ができるかどうか、不安になりながら処方箋を受付けている。
- ・ 市場に出ている数が少なくて、医師は普通に処方されるので、手配に困ります。

- ・ 入荷したら送ることにしていたが、何種類も不足薬があり、何回も送ることになった。まとめて送ると足りなくなりそうだったので
- ・ せめて在庫が無い時に先発への変更時、医師への確認をなくしてほしい。
- ・ 医師が処方変更して下さらないこともあり、薬局もどうすることもできない時もあるので患者様が困られています。
- ・ 下請けで製造している会社がつぶれるってどういうことか？安定供給できない会社が医薬品を作つていいの？そういう所に依頼して作らないと今の製薬会社はやっていけないってこと？
- ・ 穴に角、患者様に一番の被害が及んでいる。薬が入手できないことで、医療が完結しない
- ・ 買いしめ
- ・ 限定出荷で入手困難にも関わらず、その背景とは無関係に医師からの処方が出される…本当に困ります。
- ・ 医師に「限定出荷のため入手困難」と問い合わせした際、「供給停止ではないなら入手できるだろう、探せ」と言われ、かなり手こずったことがあります。新規採用する薬剤だと使用実績のある薬局優先に卸されているのでむずかしいです。
- ・ ジェネリックメーカーは不祥事を起こしてもひらき直っている。メディア等で謝らないで薬局が対応している。薬がないときの対応で相当時間のロスがある。本来の業務が出来ない。
- ・ 薬がないことすぐに処方をお断りする薬局がある(近くでは大手に多く感じます)卸業者の働き方改革も時短にしているだけで医療業として対応されない時間が長くなり緊急時に対応できないことも困っています。限定出荷で使用患者さんの処方変更時、入りにくいことから在庫で様子をみているとすぐ返品できず返すとこんどは入手できないこともあります。
- ・ 金曜日の夕方から、土・日など処方医に連絡もとれず、卸にも確認がとれず受付けたが後日不足分の薬の手配がむずかしいとなり、系列薬局から送ってもらった。
- ・ 医師に薬が入荷しないと伝えると「変更できません。探してください。」といわれたこと。(その時は同じ会社の薬局からもらえたので難をのりこえた。)
- ・ メーカー指定、特に先発品のみを希望の患者さんへの説明。不足している薬の調達のため、発注業務時間が1.5~2倍に手間をとる